

告示	番号	84	内分泌疾患
	疾病名	グルココルチコイド抵抗症	

## グルココルチコイド抵抗症

ぐるこころちこいどていこうしょう

### 概念・定義

本疾患は慢性的な高コルチゾール血症を呈するにもかかわらず、満月様顔貌、中心性肥満、buffalo hump、皮膚線条などのクッシング症候群に特徴的な徴候を欠く病態である。

### 症状

慢性的に高コルチゾール血症が存在するにもかかわらず、クッシング症候群にみられる特徴的な徴候を呈さない。ミネラルコルチコイド作用の過剰に基づく低レニン性高血圧や低カリウム血症、副腎アンドロゲン過剰による女性の男性化徴候などをみる場合もある。稀ではあるが、副腎アンドロゲン過剰により 46, XX 女子の外性器の男性化を起こし、46, XX 性分化疾患の原因となり得る

### 治療

グルココルチコイドの作用不足を認める場合にはデキサメタゾンの補充を行うが、症状のない場合には特に治療は行わない

抜粋元：[http://www.shouman.jp/details/5\\_19\\_41.html](http://www.shouman.jp/details/5_19_41.html)